YOSHIDA

お口の粘膜に含まれる水分量が
２秒で手軽に測定できます。

保険適用製品
保険点数
130点

「口腔粘膜湿潤度検査」の算定が可能

お口の中の水分量が少ないことは
「口臭」「食べ物が飲み込みにくい」
「むし歯になりやすい」などの
原因の一つとして考えられています。

口腔水分計ムーカス® mucus

手軽に口腔内の水分量をチェック。

mucus
口腔水分計ムーカス®

約2秒で測定できます。

患者さんへの負担が少なく、
チェアータイムや術者の手間をかけることなく気軽に測定できます。

測定結果は数値で表示

測定結果は数値と5段階レベルサインの両方で表示。
口腔内の乾燥状態が一目瞭然です。

唾液がでにくい患者さんにも使えます。

舌の上にセンサーを当てるだけの簡単測定。
唾液が出にくい患者さん、高齢者の方にも測定可能です。

ハンディタイプで持ち運びも容易です。

重さ60g、電源駆動だから、訪問診療時や病院など場所を選ばずに使用できます。

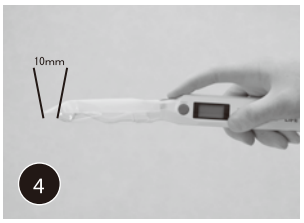
口腔水分計［ムーカス］の正しい使用方法

◎測定前の準備

まず専用カバーの袋に先端のセンサーを入れます。

裏台紙をはがします。

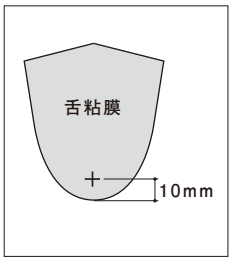
誤飲防止のシールを器械に貼付します。その際、カバーの先端を約10mm余らせてください。



これで準備は完了です。

◎実際に測定してみましょう

【測定方法】埼玉医科大学を中心とした他施設共同研究による
測定する前は５分程度、身体的・精神的に安静状態とする。連続３回測定し、その中央値を測定値とする。（センサーの圧接角度により生じるはずれ値を除外するため）



舌先端から約10mmに、センサー部を垂直、一定圧（200g程度）で当てて測定します。

●水分量表示とインジケーター表示

数値	レベルサイン
30以上	
29.0～29.9	
27.0～28.9	
25.0～26.9	
24.9以下	

※数値27.0未満、レベルサイン3未満の場合は口腔内が乾燥状態であることが疑われます。

約2秒で測定値が表示されると同時に水分量の目安インジケーターも表示します。測定値表示は次回測定時まで保持されます。

口腔機能低下症の「口腔乾燥」の評価でお使いいただけます。

【口腔機能の低下を示す症状と評価方法】

①口腔衛生状態不良	舌苔の付着程度または舌背上の微生物数
②口腔乾燥	口腔粘膜湿潤度または唾液量
③咬合力低下	咬合力検査または残存歯数
④舌口唇運動機能低下	オーラルディアドコキネシス
⑤低舌圧	舌圧検査
⑥咀嚼機能低下	咀嚼能力検査または咀嚼能力スコア法
⑦嚥下機能低下	嚥下スクリーニング検査または自記式質問票

口腔水分計（ムーカス,ライフ）を使用して、舌尖から約10mmの舌背中央部における口腔粘膜湿潤度を計測する。
測定値27.0未満を口腔乾燥とする。
<日本歯科医学会 資料より>

【診断基準】
口腔機能低下症の左記に示す７つの症状のうち、３項目以上該当する場合に口腔機能低下症と診断される。

◎専用センサーカバー
●120枚入／標準価格:12,000円

▲製品紹介動画

●一般的名称：体成分分析装置 ●販売名：口腔水分計ムーカス® ●承認番号：22200BZX00640000（管理医療機器）●製造販売元：株式会社ライフ 埼玉県越谷市登戸町15-5 山新ビル
●電源：単4形アルカリ乾電池1.5V×2個 ●電源電圧：DC3V ●測定周波数：60～140KHz ●表示範囲：00.0～99.8（相対値のため単位はない）●測定精度：±2（表示値）
●外形寸法：21.5mm×238mm×41mm ●重量：60g（電池含）●標準価格：95,000円（税別）●同梱物：保護キャップ、センサーカバー20枚、単4形アルカリ乾電池2個

※本製品の仕様や価格などは、予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。※価格は2026年6月現在の税別価格です。

無断転載禁止

●お取引歯科ディーラー名

ユニット・歯科材料・滅菌器などお問い合わせは
株式会社ヨシダ コンタクトセンター
0800-170-5541
※対応時間 ／ 月～金 9:00～17:30 土 9:00～17:00
（日曜・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

(01)02747937011546
C01604/2026年6月/@20/改